

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

心不全患者における退院時の Bendopnea と身体機能の関連

研究期間：

西暦 2024 年 2 月 3 日 ～ 2024 年 9 月 8 日

対象材料：

- 病理材料（対象臓器名： ）
 生検材料（対象臓器名： ）
 血液材料
 遊離細胞
 その他（診療録 ）

上記材料の採取期間： 西暦 2023 年 3 月 ～ 2024 年 3 月

意義：

心不全の典型的な症状として Bendopnea が存在する (Eur J Heart Fail, 2021)。Bendopnea とは前屈時に息切れを訴える症状であり (Thibodeau JT, 2014)、心不全患者の症状 (F Niu, 2017、Raymond Pranata, 2019、Alireza Rostamzadeh, 2022) や重症度 (F Niu, 2017、Ramón Baeza-Trinidad, 2017、V N Larina, 2018、Raymond Pranata, 2019、Rafael de la Espriella, 2022)、不良な予後 (Nakade T, 2024) に関連することが報告されている。しかし、心不全患者における Bendopnea と身体機能との関連の報告は渉猟し得た範囲では明らかでない。Bendopnea と身体機能の関連が明らかとなれば、心臓リハビリテーションを実施する上で介入手段の検討に有益であると考えられる。

目的：

心不全患者における退院時の Bendopnea と身体機能の関連を明らかにすること。

方法：

当院の患者データベースおよび電子カルテより後方視的に通常診療の範囲内で得られる患者基本情報や医学的情報、治療経過、リハビリテーション経過、退院時の身体機能評価を診療録より収集する。

個人情報の取り扱い：

患者様の個人情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用する。また、研究成果を理学療法関連学会で発表するが、患者様個人を特定できる個人情報は含まない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 月城 一志

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838